

平成29年度 事業報告書

自 平成29年4月 1日から

至 平成30年3月31日まで

I 事業概況

乗合バス事業は、公共交通機関として地域住民の足を支える重要な役割を担っており、最近の全国的な傾向としては大都市においてバス復権の兆しが見受けられるものの、地方においては依然として厳しい状況が続いています。

一方、貸切バス事業では、新運賃・料金制度の浸透により、引き続き生産性の向上には寄与しているものの、近距離・短時間需要の逸走など稼働率の低下や軽井沢のスキーバス転落事故を受けての道路運送法等の諸改正により、許可の更新制導入をはじめ、運行管理者の複数配置やドライブレコーダーの設置義務化などハード・ソフト両面での新たな対応が求められることとなり、また、慢性的な人手不足に苦しむ中での政府主導の「働き方改革」推進、或いは平成28年3月に底を打って以降、上昇傾向に転じている燃料価格等も重なり、今後の展望は不透明さを増してきています。

このような情勢の下、三重県バス協会は、平成29年度事業計画に基づき、安全・安心を基本に、業界の意見を反映させながら、種々の問題に対応して事業の活性化と利用の促進を図り、地域社会から信頼される公共交通機関としての使命を達成していくため、公益社団法人日本バス協会をはじめ各機関との連携を図りながら、効果的なバス輸送の振興を図るべく以下のとおり取り組みました。

1 乗合バス事業関係

乗合バスの輸送人員は、式年遷宮翌年以降、減少傾向が続く厳しい状況が続いていますが、期間中には58万人が来場した菓子博効果もあり、若干持ち直しました。

しかしながら、このようなイベント頼りでは根本的な解決策とはならず、次年度以降の反動減は避けられない情勢です。

こうした厳しい経営環境の下にあっても、地域の皆様に愛される公共交通機関としての責務を果たし、引き続き安全性・利便性の向上と利用促進につなげるべく、各行政機関等と協力し合い懸命に取り組みました。

なお、期間中の特記事項としては、従来からの整備局（三重河川国道事務所等）主催による渋滞対策協議会などに加えて、新たに「国道1号桑名東部拡幅事業促進期成同盟会」及び「三重県道路利用者会議」が発足したことから、会議・要請活動に積極的に参加することにより、これらの場を通じて業界の意見・要望を反映させ、より安全で利便性の高い走行環境の実現に努めてまいります。

「国道1号桑名東部拡幅事業促進期成同盟会」及び「三重県道路利用者会議」の概略は、以下のとおりです。

①「国道1号桑名東部拡幅事業促進期成同盟会」

昭和9年竣工の伊勢大橋の架け替え及び拡幅（4車線化）事業の早期推進を目的とするもので、事務局は桑名市都市整備部都市管理課。

7月30日、来賓として県選出の国会議員等参加の下、設立総会が開催され、11月1日に桑名市長を団長としてバス・タクシー・トラックの各協会等で、午前、中部地方整備局（副局長・道路部長等）、午後、国土交通省（技監・道路局長等）及び議員会館（県選出の国会議員等）への要請活動を行った。

②「三重県道路利用者会議」

昭和24年発足の全国道路利用者会議は、大阪府を除く46都道府県・11政令指定都市で構成され、三重県は一般社団法人三重県社会基盤整備協会が参画していたが、他県同様にバス・タクシー・トラックの各利用者団体を含めて新たに発足させることとし、事務局を三重県県土整備部道路企画課に置いて、道路利用者の意見を反映した道路整備を促進するべく、8月28日に設立総会が開催された。

以下には、利用促進を重点に期間中に取り組んだ活動状況を記載します。

三重県バス協会では、広く県民に対し、バス事業の公共性・重要性について、9月20日のバスの日を中心にバスの利用促進につなげるべく、以下のとおり取り組みました。

(1)「バスの日」（9月20日）を中心とした利用促進PR

乗合バス事業者5社の車両に「9月20日はバスの日」の前幕を掲出して、バスに対する認識の高揚を図りました。

9月20日には、近鉄・JRの三重県内10の主要鉄道駅前（12ヶ所）において、三重運輸支局、三重県地域連携部交通政策課、桑名市、四日市市、鈴鹿市、名張市、津市、松阪市、伊勢市、志摩市、熊野市のご協力を得て、バスの持つ安全性・快適性・利便性を伝えるべく街頭PR活動を実施しました。

また、定期券等の購入者や貸切バス利用者に対し、感謝の気持ちを込めて利用促進PRグッズを進呈しました。

(2)「バスの絵コンテスト」及び「ギャラリーバス運行」の実施

バスに親しんでいただくため、小学生以下の児童等を対象に『未来のバス』『あったらいいな、こんなバス、こんなバス停』『バスのある風景』をテーマに自由な発想でみなさんのバスに対する希望や想いをバスの絵で表現していただくため、今回で8回目となる「バスの絵コンテスト」を実施しました。

応募期間中に776点にのぼる作品が寄せられ、9月12日に日展会友の谷岡画伯を審査委員長として、後藤三重運輸支局長ほかバスの絵コンテスト実行委員の皆様に審査をしていただき、三重運輸支局長賞、三重県知事賞、三重県教育委員会教育長賞、三重県総合博物館館長賞、三重県バス協会長賞、審査委員長賞、優秀賞及び協賛を頂いた各バス会社賞の計33点を選び、9月30日から10月15日までの間、三重県総合博物館（MieMu）3階に展示し、展示初日の9月30日には約120名の来場者が見守る中、表彰式を執り行いました。

なお、今回のバスの絵コンテスト開催にあたり、各バス会社賞のスポンサーとしてご協力頂きました会員各社は、以下のとおりです。（敬称略）

三重交通、三岐鉄道、八風バス、三重急行自動車、三交伊勢志摩交通、名阪近鉄バス、名鉄観光バス、和栄タクシー、勢の國交通、富士交通、久居交通、ミヤマトータルイノベーション、中日臨海バス、菟野東部交通、メイハン、伊勢国際観光 以上16社。

また、受賞全33作品を県下各地域の乗合バス計9両の車内に掲出し、ギャラリーバスとして

11月上旬から翌年正月上旬までの約2ヶ月にわたって各地を運行しました。

(3)「小学校児童向けバスの乗り方」のクリアファイルの配布

協会では「いつでも、どこでも、みんなのバス」を合い言葉に、バスが持つ優れた安全性や地球環境保全への高い貢献度を知っていただくため、三重県内の小学校2年生の児童が学ぶ「生活科」の授業に活用していただくため、私立・国立を含む全376校、15,778名に配布し、活用していただきました。

(4)「バスの乗り方教室」の実施

地域における公共交通の存在が危機的状況になっています。少子高齢化の進展の中、地域の公共交通を確保していくためには、公共交通の果たす役割への正しい認識や愛着心などの醸成を図り、地域が中心となって「乗って、守り、育てていく」ことが重要となります。

また、マイカー普及に伴う昨今のバス離れに伴い、バスの乗り方を知らない人は年々増加してきている状況です。

このため、バスに慣れ親しんでもらい、バスの良さを実感していただくとともに、環境にやさしいバスについて理解を深めていただくため、「バスの乗り方教室」を各行政機関等と三重交通・三岐鉄道のご協力を得て、以下のとおり14回開催しました。

①開催日：平成29年5月15日

開催場所：名張市つつしが丘小学校

対象者：小学生105名

②開催日：平成29年6月23日

開催場所：名張市緑が丘コミュニティハウスひだまり

対象者：地区住民25名

③開催日：平成29年7月3日

開催場所：伊勢市四郷小学校

対象者：小学1年生 17名

④開催日：平成29年7月5日

開催場所：伊勢市早修小学校

対象者：小学1年生17名

⑤開催日：平成29年9月6日

開催場所：鈴鹿市社会福祉センター

対象者：鈴鹿市老人クラブ連合会理事ほか40名

⑥開催日：平成29年9月9日

開催場所：四日市地域総合会館あさけプラザ

対象者：小学生と保護者 30名

⑦開催日：平成29年9月20日

開催場所：伊勢市進修小学校

対象者：小学1・2年生43名

⑧開催日：平成29年10月19日

開催場所：津市立安東小学校

対象者：小学生20名

- ⑨開催日：平成29年11月11日
開催場所：亀山公園芝生広場
対象者：亀山市勤労者ファミリーフェスタ
- ⑩開催日：平成29年12月7日
開催場所：三重交通南紀営業所瀬木山車庫
対象者：尾鷲小学校2年74名
- ⑪開催日：平成29年12月9日
開催場所：四日市公害と環境未来館
対象者：小学生と保護者30名
- ⑫開催日：平成30年2月17日
開催場所：熊野市文化交流センター
対象者：熊野市交通安全母の会ほか110名
- ⑬開催日：平成30年2月26日
開催場所：伊賀市役所阿山支所及び河合地区市民センター
対象者：阿山地区自治協議会15名
- ⑭開催日：平成30年2月27日
開催場所：三重交通南紀営業所
対象者：井戸保育園21名

(5) 「みえ交通安全・環境フェスタ」での利用促進PR

平成29年9月30日、環境と共生した社会の実現を目指し、環境に対する意識の高揚を高めるために三重運輸支局が開催した「みえ交通安全・環境フェスタ」においてハイブリッドバスの展示や「お絵かきバス」を実施するとともに、「バス制服試着コーナー」を設けてこれに参画しました。

なお、昨年同様に三重県総合博物館（MieMu）で開催することとなり、同日のバスの絵コンテスト表彰式と平行して実施しました。

(6) 「津まつり」での利用促進PR

平成29年10月8日、津まつり実行委員会が主催した「津まつり」に三重運輸支局、三重県及び津市のご支援を得て、第10回目となる「お絵かきバス」「バス制服試着コーナー」を実施、「乗って残そう路線バス」の幟旗や「車内事故防止」のポスターを掲示するなど、バスの持つ安全性・快適性・利便性のPR活動を実施しました。

(7) 「とれたて！なばり2017」での利用促進PR

平成29年11月12日、前年に引き続き、名張の収穫の秋を彩るイベント「とれたて！なばり2017」への参加要請にに応じて、名張市役所前市民広場において、三重運輸支局及び主催者である名張市と協働で、「お絵かきバス」、「バス乗務員制服試着コーナー」を設け、「公共交通利用促進PRブース」等での公共交通利用促進に対する啓発活動を実施しました。

2. 貸切バス事業関係

平成28年1月15日（金）午前1時55分頃、長野県軽井沢町の国道18号線碓氷バイパス入山峠付近において、貸切バス（乗員乗客41名）が反対車線を越えて崖下に転落、乗員乗客15名（乗

客13名・乗員2名)が死亡、乗客26名が重軽傷(骨折等の重傷17名・軽傷9名)を負う重大な事故が発生しました。

この事故は、安全意識が欠如した低劣な貸切バス事業者が起こしたものであるものの、業界全体の信頼を損なうこととなり、安全対策の充実強化が求められることとなりました。

国土交通省では、事故直後より国土交通大臣を本部長とする対策本部を設置し、特別監査の実施など、緊急に対応するとともに、二度とこのような悲惨な事故を起こさないよう、徹底的な再発防止策について検討するため、有識者からなる「軽井沢スキーバス事故対策検討委員会」を設置し、「安全・安心な貸切バスの運行を実現するための総合的な対策」がとりまとめられ、これに沿って省令改正や告示改正等により、貸切バスの安全運行に関するさまざまな措置が講じられ、事業許可の更新制や民間機関による巡回指導のための負担金徴収などの必要な法改正が行われました。

民間機関による巡回指導については、日本バス協会、各県バス協会・自動車会議所等の出資・無償融資により、4月に一般財団法人中部貸切バス適正化センター(以下、「センター」という。)が設立され、非会員については負担金徴収の上センターが、会員についてはセンターからの無償受託により各県バス協会が巡回指導することとなり、当協会では平成29年度に10営業所への巡回指導を実施しました。

なお、当初3年間は各県バス協会による巡回指導を実施することになっていましたが、運輸局より非会員の減少等を理由として、平成31年4月より会員・非会員を含めたすべての貸切事業者から負担金を徴収してセンターが巡回指導する方針が示されています。

平成27年度に創設した「貸切バス事業者安全性評価認定取得促進事業」については、引き続き実施し、申請会員15社(更新6社、新規7社、取下2社)に対し、1事業者当たり5万円の助成を行いました。

なお、平成29年12月末時点での当協会会員の安全性評価認定取得事業者は、計20社となりました。

また、一般利用者が新運賃での概算が容易となるよう、貸切バス運行キロ程基準図を作成し、各会員に配布しました。

3. 事故防止安全輸送対策・防災関係

三重運輸支局・三重県・三重県警察本部及び適宜ニーズに合った講師を招いて、4半期毎に事故防止委員会を開催するとともに、メールマガジン「事業用自動車安全通信」を基に全国で発生している事故情報を取りまとめて会員に提供する等、全ての事業者において安全優先の経営の徹底、飲酒運転の防止、運輸安全マネジメントの定着化に努めました。

また、三重県警察本部からの要請に応じて、平成27年度より実施している乗合バス側面回送表示板への「着けて安心ベルトと反射材」を前面へも表示し、歩行者等の一般市民への事故防止啓発活動を拡大・継続して実施しています。

なお、運輸事業振興助成交付金を活用しての各種安全運行対策事業の取り組みと実績は、以下のとおりです。(敬称略)

【三重県バス協会単独】

- (1) 運転者適正診断・運行管理者講習・運輸安全マネジメント研修(全額助成)

- ① 運転者適正診断（一般380名、初任141名、適齢97名）
- ② 運行管理者講習（基礎59名、一般127名）
- ③ 運輸安全マネジメント研修（内部監査8名、ガイドライン15名、リスク管理8名）
- (2) ドライバー安全運転研修（全額助成）
 - ① 四日市自動車学校1日研修：久居交通4名ほか 計7社16名
 - ② クレフィール湖東1日研修：三岐鉄道1名
 - ③ クレフィール湖東2日研修：中日臨海バス3名ほか 計4社8名
 - ④ 中央研修所3日間研修：名阪近鉄バス3名ほか 計8社14名
 - ⑤ 中央研修所4日間研修：伊勢国際観光3名ほか 計2社4名
- (3) 睡眠時無呼吸症候群検査（一部助成）
 - 三重交通410名ほか 計9社680名
- (4) 三重県チャレンジ123運動（一部助成）
 - 三重交通1,830名ほか 計13社2,241名
- (5) 運行管理者試験対策講習会
 - ① 開催日 7月19日 参加者数 42名
 - ② 開催日 2月 1日 参加者数 40名
- (6) その他

輸送の安全に資するべく、座席用シートベルト着用啓発シート・交通安全のぼり旗・運行管理者安全手帳・車内事故防止ポスター・バス事業者のための点呼ツール冊子・ヘルプマークステッカーを作成し、会員に配布しました。

【中部バス協会合同】

- (1) 中部バス運転士合同就職説明会
 - 11月11日開催 事業者27社参画（内、三重県バス協会員1社）来場者数121名
- (2) 運行管理者向けコミュニケーションスキルアップ研修
 - 11月29日開催 事業者51名参加（内、三重県バス協会員3名）
- (3) 運行管理者向けヒューマンエラー防止セミナー
 - 1月31日開催 事業者92名参加（内、三重県バス協会員7名）

4. 運輸事業振興助成交付金事業

法制化された運輸事業振興助成交付金制度の趣旨に沿った適正な運用を図り、安全対策事業、輸送サービス改善事業等を実施しました。

主な取り組みは以下のとおりです。（一部再掲）

- (1) 安全運行対策事業
 - ・運転者適性診断への全額助成
 - ・運行管理者講習への全額助成
 - ・運輸安全マネジメント研修への全額助成
 - ・ドライバー安全運転研修への全額助成
 - ・無事故無違反チャレンジ123参加への一部助成

- ・睡眠時無呼吸症候群検査への一部助成
 - ・貸切バス事業者安全性評価認定取得推進事業
 - ・車内事故防止ポスター（日バス）の購入・配布
 - ・交通安全のぼり旗、運行管理者安全手帳等の購入・配布
 - ・運転士就職説明会の共催（中部バス協会）
 - ・運行管理者向けセミナー、研修の共催（中部バス協会）
 - ・運行管理者試験対策講習会の開催
- (2) 輸送サービス改善対策事業
- ・小学児童向けバスの乗り方クリアファイルの作成・配布
 - ・バスの絵コンテストの実施
 - ・バスの絵コンテスト入選作品のギャラリーバス運行
 - ・小学児童向けを主とした「バスの乗り方教室」の実施
 - ・「津まつり」等のイベントを通じた利用促進活動
 - ・乗って残そう路線バスポスターの作成・配布
 - ・イベント用の子供用制服作成
 - ・利用促進PRグッズの作成・配布
 - ・貸切バス運行キロ程基準図の作成・配布
 - ・バス利用促進新聞広告案内
- (3) 環境対策事業
- ・ハイブリッド車等の低公害車導入への協調助成
 - ・エコ通勤割引制度への周知対策
 - ・「みえ交通安全・環境フェスタ」でのハイブリッドバスの展示等による環境PR活動
- (4) 施設整備に対する助成事業
- ・会員事業者の施設整備（安全運行、利用促進及び環境対策事業）に対する助成

5. 広報活動の推進

- (1) 平成20年度に開設した当協会のホームページを更新し、情報提供の充実に務めました。
- (2) 「バスの日」（9月20日）を中心とした利用促進をはじめ、イベントへの参画を通じて、利用促進PR活動を実施しました。

6. 公益法人制度への対応

平成24年4月1日に公益社団法人三重県バス協会として認定を受けて以降、引き続き「バス輸送振興」を基軸に公益社団法人に相応しい事業展開に努めました。

II 会 議

1 総 会

第42回 定時総会

平成29年 6月 5日

審議事項 1. 平成28年度 事業報告、収支計算書及び財務諸表について

2. 理事・監事の選任について

報告事項 平成29年度 事業計画及び収支予算及び会費並びに入会金徴収規程について

2 理事会

第1回 理事会

平成29年 5月17日

- 審議事項
1. 平成28年度 事業報告、収支計算書及び財務諸表について
 2. 理事・監事候補者の選任について
 3. 協会への新規入会申込みについて

第2回 理事会

平成30年 3月16日

- 審議事項
1. 平成30年度 事業計画及び収支予算書について
 2. 平成30年度 会費並びに入会金徴収規程について
 3. 協会への新規入会申込みについて
 4. 中部貸切バス適正化センターの発足に伴う特例について

3 監事会等

税理士監査

平成29年 5月 1日

- ・平成28年度 収支決算の監査

監事会

平成29年 5月 8日

- ・平成28年度 事業活動報告及び収支決算の監査

4 委員会等

(1) 乗合バス事業・貸切バス事業関係

□貸切実務委員会：先進事例調査研究

平成30年 3月 6日～ 7日

訪問先 岡山県バス協会、両備バス

◇調査・研究テーマ

国体及び高校総体におけるバス輸送の対応状況等について

□一般貸切旅客自動車運送事業の運転者講習会

平成30年 1月30日

(2) 事故防止及び環境保全業務関係

□第1回事故防止委員会

平成29年 6月29日

議題 「夏の交通安全県民運動」の実施について等

□第2回事故防止委員会

平成29年 9月15日

議題 「秋の全国交通安全運動」の実施について等

□第3回事故防止委員会

平成29年11月21日

議題 「年末の交通安全県民運動」の実施について等

□第4回事故防止委員会

平成30年 3月14日

議題 「春の全国交通安全運動」の実施について等

(3) 運輸事業振興助成交付金事業関係

□第1回交付金運営委員会

平成29年 5月11日

議題 1. 平成28年度運輸事業振興助成交付金事業実施結果について
2. 平成28年度運輸事業振興助成交付金収支精算書について

□交付金行事企画推進委員会

平成29年 8月28日

議題 年内の主な交付金事業への具体的取り組みについて
(バスの絵コンテスト及び「バスの日」街頭PR活動等)

□第2回交付金運営委員会

平成30年 3月 9日

議題 1. 平成30年度運輸事業振興助成交付金事業計画について
2. 平成30年度運輸事業振興助成交付金予算について

Ⅲ その他

1 表彰関係

(1) 中部運輸局三重運輸支局功労者支局長表彰

・表彰日 平成29年10月11日

・被表彰者 運転者 7名(三重交通3名、三岐鉄道1名、三交伊勢志摩交通1名、名阪近鉄バス2名)

従事者 1名(三重交通1名)

(2) 中部運輸局功労者等局長表彰

- ・表彰日 平成29年10月19日
- ・被表彰者 運転者 2名（三重交通2名）
従事者 1名（三重交通1名）

(3) 国土交通大臣表彰

- ・表彰日 平成29年10月30日
- ・被表彰者 運転者 1名（三重交通1名）

(4) 日本バス協会優良バス運転者会長表彰

- ・表彰日 平成29年12月 1日
- ・被表彰者 6名（三重交通5名、三交伊勢志摩交通1名）

(5) 日本バス協会観光バスガイド会長褒章

- ・表彰日 平成29年 6月 1日
- ・被表彰者 2名（三岐鉄道2名）

2 補助金の活用状況（日本バス協会）

(1) 「人と環境にやさしいバス普及事業」

◇10社33両 総額 5,100千円

(単位：千円)

事業者名	車両数	車両数の内訳		申請額	助成確定額
		ノンステップ 助成単価30万円	軽減ブレーキ 助成単価10万円		
三重交通株式会社	16	7	9	3,000	3,000
三岐鉄道株式会社	2	2		600	600
名阪近鉄バス株式会社	3		3	300	300
名鉄観光バス株式会社	4		4	400	400
株式会社キタモリ	1		1	100	100
神勢観光株式会社	2		2	200	200
菰野東部交通株式会社	1		1	100	100
株式会社メイハン	2		2	200	200
青木バス株式会社	1		1	100	100
株式会社伊勢国際観光	1		1	100	100
合計 10社	33	9	24	5,100	5,100

(2) 「バス運転者の大型二種免許取得養成助成事業」

◇4社13名 総額 481千円

(単位：円)

事業者名	申請人数 (助成人数)	申請額	助成確定額
三重交通株式会社	10	500,000	370,000
三岐鉄道株式会社	1	50,000	37,000
八風バス株式会社	1	50,000	37,000
青木バス株式会社	1	50,000	37,000
合計 4社	13	650,000	481,000

IV 会 員 等

1 会員数（平成30年 3 月31日現在）

一般乗合・貸切旅客自動車運送事業者	5社（旧4条事業者）
一般貸切旅客自動車運送事業者	28社
計	<u>33社</u>

2 会員の異動（平成29年度）

①入会事業者・・・2社

- 名 称：東部交通有限会社
所 在 地：伊賀市阿保 212-2
入会承認日：平成29年5月16日
- 名 称：株式会社秋桜
営業所住所：桑名市蓮花寺 1598 番地
入会承認日：平成30年3月16日

②退会事業者・・・なし

V 役 員（平成30. 3. 31現在）

理 事	9名
監 事	2名
計	11名

○ 役員名簿（平成30. 3. 31現在）

会 長	雲 井 敬	（三重交通株式会社 代表取締役）
副 会 長	日 比 義 三	（三岐鉄道株式会社 代表取締役）
理 事	石 川 信 吾	（名鉄観光バス株式会社 代表取締役）
〃	松 田 健	（名阪近鉄バス株式会社 代表取締役）
〃	竹 谷 賢 一	（三重交通株式会社 代表取締役）
〃	橋 本 明 雄	（三重急行自動車株式会社 代表取締役）
〃	小 黒 佳 剛	（八風バス株式会社 取締役）
〃	中 島 嘉 浩	（株式会社三交タクシー 取締役）
専務理事	青 木 周 二	（元中部運輸局自動車交通部次長）
監 事	野 呂 正 美	（一般社団法人三重県自動車会議所 総務部長）
〃	西 山 武	

□平成29年度の主な行事の記録

29. 4. 5 三重運輸支局長との意見交換会（ホテルグリーンパーク津）
 // 無事故・無違反チャレンジ123実行委員会（県庁）
29. 4. 6 春の全国交通安全運動出発式（県庁）
29. 4. 18 名張市地域公共交通会議事業推進部会（名張市役所）
29. 4. 19 三木会（三重県自動車会議所会館）
 // 高校総体鈴鹿市実行委員会設立総会及び第1回総会（鈴鹿市文化会館）
29. 4. 20 とこわか国体四日市市準備委員会第1回輸送交通専門委員会（四日市市役所）
29. 4. 22 とこわか国体伊賀市準備委員会設立総会及び第1回総会並びに
 高校総体伊賀市実行委員会設立総会及び第1回総会（上野フレックスH）
29. 4. 27 中部国際空港バスターミナル運営協議会通常総会（名鉄バス本社）
29. 5. 1 税理士による決算後監査（三重県バス協会）
 // 高校総体四日市市実行委員会設立総会及び第1回総会（四日市都ホテル）
29. 5. 8 監事による決算後監査（三重県バス協会）
29. 5. 9 中部運輸局西尾新自動車交通部長との意見交換会（三重県自動車会議所会館）
29. 5. 10 高校総体四日市市実行委員会設立総会及び第1回総会（メッセウイングみえ）
29. 5. 11 平成29年度第1回交付金運営委員会（ホテルグリーンパーク津）
29. 5. 12 中部貸切バス適正化センター平成29年度第1回理事会・評議員会（名鉄GH）
29. 5. 16 平成29年度第1回理事会（ホテルグリーンパーク津）
29. 6. 5 第42回三重県バス協会定時総会（津都ホテル）
29. 6. 6 平成29年度三重県・伊賀市・尾鷲市・紀北町総合防災訓練第1回全体会議
 （三重県伊賀庁舎）
29. 6. 15 三木会（三重県自動車会議所会館）
29. 6. 16 伊勢地域観光交通対策協議会（いせ市民活動センター）
29. 6. 19 三重県高速道路交通安全協議会総会（プラザ洞津）
29. 6. 20 中部バス協会監査（中部バス協会）
29. 6. 22 三重県生活交通確保対策協議会（合同ビル）
 // 三重県自動車会議所通常総会（ホテルグリーンパーク津）
29. 6. 23 バスの乗り方教室（名張市緑が丘コミュニティハウスひだまり）
 // 日本バス協会運営委員会・臨時理事会、定例総会（東京）
29. 6. 26 大都市交通センサス調査検討委員会（運輸局）
29. 6. 28 自動車安全運転センター意見交換会（ベルセ島崎）
29. 6. 29 第1回事故防止委員会（プラザ洞津）
29. 6. 30 三重県道路交通渋滞対策協議会（三重河川国道事務所）
29. 7. 3 高校総体三重県実行委員会（プラザ洞津）
 // 松阪市内交通円滑化・事故対策委員会（紀勢国道事務所）
29. 7. 6 中部バス協会総会（名鉄グランドホテル）
29. 7. 11 夏の交通安全県民運動出発式（イオン津店）
 // 名張市地域公共交通会議（名張市役所）
29. 7. 13～14 日本バス協会全国専務理事会（札幌市）

29. 7. 17 幼年美術の会「バスの絵コンテスト」募集プレゼン（じばさん三重）
29. 7. 19 運行管理者試験対策講習会（プラザ洞津）
// 三重県警察官友の会総会（プラザ洞津）
29. 7. 20 三重県道路交通渋滞対策協議会（三重河川国道事務所）
// とこわか国体鈴鹿市準備委員会第2回総会（鈴鹿市文化会館）
29. 7. 24～25 貸切バス適正化機関合同研修（大阪運輸支局）
29. 7. 27 中部運輸局永井自動車技術安全部長との意見交換会（三重県自動車会議所会館）
29. 7. 30 国道1号桑名東部拡幅事業促進期成同盟会設立総会（長島町総合支所）
29. 7. 31 とこわか国体三重県準備委員会第10回常任委員会及び第6回総会
（ホテルグリーンパーク津）
// 三重県道路交通渋滞対策協議会（三重河川国道事務所）
29. 8. 4 伊勢地域観光交通対策協議会（いせシティプラザ）
// 飲酒運転ゼロをめざす部会（県庁）
// 三重県交通対策協議会幹事会（県庁）
29. 8. 8 貸切バス事業者安全性評価認定現地審査（菟野町・四日市市）
29. 8. 10 貸切バス事業者安全性評価認定現地審査（伊賀市・名張市）
29. 8. 18 貸切バス事業者安全性評価認定現地審査（多気町）
29. 8. 22 貸切バス事業者安全性評価認定現地審査（津市）
29. 8. 23 中部貸切バス適正化センター指導員講習会（愛知県自動車会館）
29. 8. 24 テロ対策三重パートナーシップ推進会議主催テロ対策合同訓練
（メッセウイング三重）
29. 8. 26 新名神高速道路三重・滋賀建設促進県民協議会（大津市）
29. 8. 27 運行管理者試験（メッセウイング三重）
29. 8. 28 交付金行事企画推進委員会（プラザ洞津）
// 三重県道路利用者会議設立総会（県庁）
29. 8. 29 地域公共交通セミナー（合同ビル）
29. 9. 4 無事故・無違反チャレンジ実行委員会（吉田山会館）
29. 9. 5 貸切バス事業者安全性評価認定現地審査（菟野町）
29. 9. 9 バスの乗り方教室（四日市市あさけプラザ）
29. 9. 12 「バスの絵コンテスト」審査（県総合博物館）
29. 9. 15 第2回事務防止委員会（プラザ洞津）
29. 9. 18 女性のための「バス運転体験会」（四日市自動車学校）
29. 9. 20 「バスの日」街頭PR活動（三重県内12の主要鉄道駅前）
29. 9. 21 秋の全国交通安全運動出発式（県庁）
// 三木会（三重県自動車会議所会館）
// 名張市地域公共交通会議（名張市役所）
29. 9. 27 貸切バス適正化巡回指導（四日市市）
29. 9. 28 中部運輸局自動車事故防止セミナー2017（ウインクあいち）
29. 9. 30 みえ交通安全・環境フェスタ（県総合博物館）
// 「バスの絵コンテスト」作品展示会及び表彰式（県総合博物館）

29. 10. 2	東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会平成29年度第1回WG会議 (桜華会館)
29. 10. 5	日本バス協会交付金運用専門委員会(ホテルグリーンパーク津)
29. 10. 8	津まつり：お絵かきバスほか(津市)
29. 10. 11	三重運輸支局長表彰式典(県文化会館)
//	伊勢地域観光交通対策協議会(伊勢市観光文化会館)
29. 10. 12	中部バス協会技術委員会大会(浜松市)
29. 10. 14	「乗って残そう路線バス」イベント(日永カヨー)
29. 10. 16	三重県働き方改革関係団体協議会(ベルセ島崎)
29. 10. 17	石澤運輸局長との意見交換会(ホテルグリーンパーク津)
29. 10. 19	バスの乗り方教室(津市安東小学校)
//	中部運輸局長表彰式典(ウィルあいち)
29. 10. 20	飲酒運転ゼロをめざす部会(県庁)
//	三重県交通対策協議会幹事会(県庁)
29. 10. 25	とこわか国体松阪市準備委員会設立総会及び第1回総会 (フレックスホテル松阪)
29. 10. 26	バスの乗り方教室(名張市立蔵持小学校)
29. 11. 1	国道1号桑名東部拡幅事業促進期成同盟会要望活動(名古屋市・東京都)
29. 11. 7	名張市地域公共交通会議(名張市役所)
29. 11. 10	貸切バス事業者安全性評価認定現地審査(松阪市)
//	貸切バス適正化巡回指導(松阪市)
29. 11. 11	中部地区バス運転士合同就職説明会(ミッドランドホール)
//	とれたて!なばり2017：お絵かきバスほか(名張市役所)
29. 11. 13	貸切バス事業者安全性評価認定現地審査(桑名市)
//	貸切バス適正化巡回指導(桑名市・いなべ市)
29. 11. 16	西本運輸局次長との意見交換会(ホテルグリーンパーク津)
//	伊勢地域観光交通対策協議会(伊勢市観光文化会館)
29. 11. 16~17	全国バス事業者大会(鹿児島市)
29. 11. 20	貸切バス適正化機関合同研修(運輸局)
29. 11. 21	第3回事故防止委員会(プラザ洞津)
29. 11. 22	中部バス協会職員研修会(セントレア)
29. 11. 27	四日市市都市総合交通戦略協議会及び四日市市地域公共交通活性化協議会 (四日市商工会議所)
29. 11. 28	三木会(プラザ洞津)
29. 11. 29	中部バス協会安全講習会(愛知県自動車会館)
29. 11. 30	貸切バス事業者安全性評価認定現地審査(津市)
//	貸切バス適正化巡回指導(津市)
29. 12. 1	日本バス協会永年勤続表彰(東京)
29. 12. 4	東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会平成29年度第2回WG会議 (桜華会館)

29. 12. 5 貸切バス事業者安全性評価認定現地審査（伊勢市）
// 貸切バス適正化巡回指導（伊勢市）
29. 12. 6 第10回中部ブロック事業用自動車安全対策会議（運輸局）
29. 12. 9 バスの乗り方教室
「こどもエコレンジャーのって体験！バスのエコ」（四日市公害と環境未来館）
29. 12. 12 大都市交通センサス調査検討委員会（運輸局）
29. 12. 15 鈴鹿F1グランプリ地域活性化協議会（鈴鹿市役所）
29. 12. 21 県警本部交通部長からの感謝状授与式（県警本部）
29. 12. 25 四日市市地域公共交通会議（四日市市役所）
30. 1. 10 無事故・無違反チャレンジ123実行委員会（吉田山会館）
30. 1. 11 中部地区 JATA 賀詞交換会（名古屋市）
// 三重県生活交通確保対策協議会総会（県庁）
30. 1. 12 鈴鹿F1グランプリ地域活性化協議会（鈴鹿市役所）
30. 1. 15 菟野町地域公共交通会議（菟野町役場）
30. 1. 16 日本バス協会運営委員会・賀詞交換会(東京都)
// 三重県警察本部視閲式(メッセウイング)
// 入居団体連絡会議（三重県自動車会議所会館）
30. 1. 18 三木会（三重県自動車会議所会館）
30. 1. 29 とこわか国体いなべ市準備委員会設立総会及び第1回総会
（員弁コミュニティプラザ）
30. 1. 30 中部地区ドライバー採用報告会(中部運輸局)
// 一般貸切旅客自動車運送事業の運転者講習会（プラザ洞津）
30. 1. 31 名張市地域公共交通会議（名張市役所）
// 運行管理者（ヒューマンエラー防止）安全講習会（ウィンクあいち）
30. 2. 1 運行管理者試験対策講習会（プラザ洞津）
30. 2. 1~2 運行管理者試験監督者研修会（東京）
30. 2. 5 とこわか国体津市準備委員会輸送交通専門委員会（サオリーナ）
30. 2. 8 三重県警テロ対策パートナーシップ合同研修（総文ホール）
30. 2. 15 無事故・無違反チャレンジ123抽選会（イオン津）
30. 2. 16 三重県交通対策協議会幹事会（県庁）
30. 2. 20 貸切バス適正化巡回指導に関する意見交換会（運輸局）
// 三重県ヘルプマーク認証式（県庁）
30. 2. 21 県警本部合同「バスジャック想定訓練」（機動隊庁舎敷地内）
30. 2. 22 伊勢市地域観光交通対策会議（伊勢市商工会議所）
30. 2. 23 日本バス協会全国専務理事会（日バス）
// 東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会（桜華会館）
30. 2. 26 事故対内部監査セミナー（北部トラック会館）
30. 2. 27 とこわか国体三重県準備委員会輸送交通専門委員会（県庁）
// 大都市交通センサス中京圏専門委員会（運輸局）
30. 2. 28 中部貸切バス適正化センター理事会（愛知県自動車会館）

- // 貸切安全性評価説明会（ウイंक愛知）
30. 3. 1 三重県国民保護協議会幹事会（県庁）
30. 3. 4 運行管理者試験（メッセウイング三重）
30. 3. 5 適正化巡回指導（東員町）
- // バス協会入会申込事業者訪問（桑名市）
30. 3. 6～7 貸切実務委員会先進事例調査（岡山市バス協会、両備バス）
30. 3. 7 三重県道路交通渋滞対策協議会伊勢エリア WG 会議（伊勢市観文会館）
- // 中部運輸局と中部バス協会との意見交換会（運輸局）
30. 3. 8 事故対リスク管理セミナー（北部トラック会館）
- // 三重県道路交通渋滞対策協議会津エリア・鈴鹿エリア WG 会議
（三重河川国道事務所）
30. 3. 9 三重県バス協会交付金委員会（津市）
- // 高校総体輸送警備専門部会（吉田山会館）
30. 3. 12 三重県道路交通環境安全推進連絡会議（三重県合同ビル）
30. 3. 13 三重県道路交通渋滞対策協議会松阪エリア WG 会議（紀勢国道事務所）
- // 三重県道路利用者会議幹事会（吉田山会館）
30. 3. 14 第4回事故防止委員会（プラザ洞津）
30. 3. 16 三木会（三重県自動車会議所会館）
- // 平成29年度第2回理事会（ホテルグリーンパーク津）
30. 3. 19 第5回中部バス事業人材確保・育成対策会議（運輸局）
- // 名張市地域公共交通会議（名張市役所）
- // とこわか国体三重県準備委員会第11回常任委員会（ホテルグリーンパーク津）
30. 3. 22 日本バス協会定例理事会・懇話会（東京）
30. 3. 23 中部運輸局と中部バス協会との意見交換会（運輸局）
30. 3. 28 伊勢志摩サミット三重県民会議第5回総会（県庁講堂）
- // 三重県ライフライン企業等連絡会議（県庁講堂）
- // 高校総体三重県実行委員会第2回総会（ホテルグリーンパーク津）

以上。